

3 起業・創業等産業支援



① 移住・起業促進プロジェクト

今回は、既に移住や起業を考えている人が対象
移住と起業を組み合わせる誘致する方法は、
県内初の試み

補助対象経費	
・店舗等の新築費や改修費	
・備品、設備購入費	
・広報、宣伝費 ...など	
スケジュール	
6月末	申込の締め切り
7月中旬	・一次審査(書類審査) ・二次審査(プレゼンテーション・面接審査)
7月末	補助金の交付対象者決定
H29.3月	検査、補助金の交付

② 創業・起業支援事業

市内で新たに創業・起業する者に対して設備投資に係る経費の一部を助成
移住者の創業・起業の補助対象は県内でもトップクラス

④ カキ生産基盤整備事業

昨年度、初出荷のくにさき OYSTERの生産量拡大のため、生産者にかき養殖施設整備に係る経費を助成
また、海外に輸出するために水質検査の実施



③ 乾しシイタケ種駒助成事業

県内トップの生産を誇る低温菌シイタケに加え、今年度から中温菌に対しても助成を行い、シイタケ生産地としての確固たる地位をさらに高める

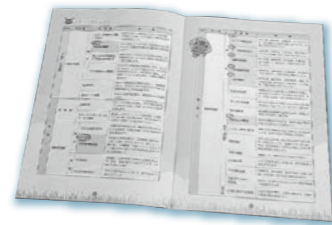


ご利用くださいの 子育て支援ガイドブック



国東市が行っている子育てや生活環境、定住、移住に関する支援は、どこに相談に行けばいいのか分からない。そんな要望から生まれた「国東市子育て支援ガイドブック」。この1冊があれば、妊娠期から段階に応じて子育てで知りたい情報や生活する上で必要な情報をまとめて掲載しています。

市役所の本庁や各総合支所にも設置されていますので、お気軽にご利用ください。



さきへ挑む さきを創る 国東市

少子高齢化が進み人口流出が続く国東市が、今回の「くにさき地方創生推進枠」の取り組みだけで、問題を解決できるとは考えていません。しかし、「第2次国東市総合計画」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」など将来を見据え、様々な事業に取り組んでいきます。10年後の国東市がさらに飛躍していくために、市と市民のみなさんが共に手を取り合い、前進していきましょう。



くにさき地方創生推進枠の事業

29事業のうち、主なものを3つの施策に分類して紹介します。

1 子育て支援施策



① 保育料軽減事業

・第3子以降の保育料を**無料**
・第2子で3才未満の児童についても**無料**
※その他にも、階層別の保育料を見直し、軽減を行っています。

県内
トップクラス



② 任意予防接種助成事業

必要接種回数全ての助成し、助成額を引き上げ
※任意ワクチンで予防できる疾病も、重症化する危険性があり、多くのお子さんに接種を受けてほしいからです。

県内
トップクラス



③ さ吉くん子育てクーポン助成事業

絵本購入など利用可能なサービスを拡充



④ タブレット活用推進事業

特別支援学級が設置されている小中学校全てに設置
※先行して導入した安岐小・安岐中にて、タブレット端末を使った効果が実証されています。

県内
トップクラス

iPadを活用した授業写真



国東市立安岐小学校▶

2 移住・定住施策



① 移住シングルペアレント生活応援事業

ひとり親家庭が民間の経営する賃貸住宅に入居した場合、家賃及び引っ越し費用の一部を補助



② 移住定住促進住宅新築・購入奨励金事業

国東市あったか家族マイホーム 新築・購入応援奨励金



※県外・市外の方大歓迎

国東市内でマイホームを建てませんか？

中古物件もOK!
※ただし、新築・購入とも取得価格が100万円以上に限ります。



お子さん1人につき
プラス **10万円加算**

県外転入者 ... 上限 150万円
市外転入者 ... 上限 100万円
市内転入者 ... 上限 50万円

③ 公営住宅(特公賃) 家賃引き下げ

中堅所得者向けの特定公共賃貸住宅(向陽台団地【安岐、武蔵】、かえで住宅【安岐】、武蔵グリーンヒル)について、家賃や敷金を減額

④ 地域公共交通対策事業

午後7時以降の杵築駅から国東方面への公共交通手段の確保
※10月からの予定で、試験的に杵築駅から国東方面への夜間直行便を試験的に運行します。

